

平成 16 年度「二酸化炭素炭層固定化技術開発」成果報告会の実施

平成 16 年度の「二酸化炭素炭層固定化技術開発」の成果報告会を下記の内容で開催しました。

開催日：平成 17 年 11 月 21 日（月）

開催時間：14:00～17:00

場所：航空会館 7 階会議室（東京）

参加人数：83 名

<プログラム>

- | | | |
|---|--------------|--|
| 1. 開会 | 司会 | KANSOテクノス 名子室長
NPO シンクタンク京都自然史研究所 吉岡研究員 |
| 2. 開会挨拶 | | JCOAL 安藤理事長 |
| 3. 来賓挨拶 | 経済産業省 | 資源エネルギー庁
資源・燃料部 谷石炭課長 |
| 4. 特別講演「エネルギー問題を考える — オイルピークを主体として —」 | | 京都大学 芦田委員長 |
| 5. 「二酸化炭素炭層固定化技術開発」の概要について | | KANSOテクノス 小牧副室長 |
| 6. 成果報告 | | |
| (1) CO ₂ 圧入予備実験 | JCOAL 藤岡部長代理 | |
| (2) 数値モデルによる CO ₂ の炭層内挙動に関する検討 | | 秋田大学 山口助教授 |
| (3) CO ₂ 圧入予備実験のモニタリングについて | | KANSOテクノス 藤田マネジャー |
| (4) CO ₂ 注入時の弾性波測定試験 | | RITE 薛主任研究員 |
| (5) 経済性検討 | KANSOテクノス | 松見マネジャー |
| (6) 海外プロジェクトの現況 | | JCOAL 藤岡部長代理 |
| 7. 閉会挨拶 | KANSOテクノス | 武藤常務取締役 |
| 8. 閉会 | | KANSOテクノス 名子室長
NPO シンクタンク京都自然史研究所 吉岡研究員 |



特別講演 京都大学芦田教授